

コード番号 B008

講習名	【選択必修】ExcelとPythonで学ぶ教育評価				
開設日時	8月17日(火)	担当講師	上木 佐季子、小川 亮		
会場	富山大学(五福キャンパス)	募集人数	40人	時間数	6時間
認定対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭	主な受講対象者	免許職種、教科等	特定しない	
			学校種	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教諭	
			職務経験等	特定しない	
受講料	6,000円	受講料以外の経費	なし		
<p>講習の概要</p> <p>本講義では、学校現場での教育改善が必要とされる教育評価の知識と統計処理の技術について評価データを分析しながら学ぶ。データの取り扱いと統計的な処理については、代表的な表計算アプリケーションであるExcelを用い、処理の自動化については初学者にも習得しやすいプログラミング言語Pythonを組み合わせる。</p>					
<p>到達目標及びテーマ</p> <p>目標1：教育評価について基本的な知識を習得する 目標1：Excelを利用して教育評価データの基本的な処理ができるようになる 目標2：Pythonを用いて基本的なデータの入出力を行うプログラムを作成できる 目標2：Pythonを用いてエクセルで読み込み可能なファイルの書き出しを行うプログラムを作成できる 目標3：Pythonとエクセルを組み合わせ、成績処理を行うことができる 目標4：自分の目標や状況にあわせてPythonのプログラムを作成し、エクセルと連携する形で学務を効率化できる</p>					
<p>講習の授業計画</p> <p>1.(9:00-10:00) 教育評価の概論 2.(10:10-11:10) エクセル等の表計算アプリによる教育評価 3.(11:20-12:20) Pythonによるプログラミング 4.(13:20-14:20) エクセルとPythonを組み合わせた情報処理 5.(14:30-15:30) エクセルとPythonによる処理の自動化 6.(15:40-16:40) 筆記試験</p> <p>※試験終了後、受講者評価アンケートを実施する。</p>					
テキスト	当日、必要な資料を配付する。				
参考資料等	なし				
履修認定(試験)の方法	筆記試験				
留意事項(各自で準備するものなど)	<ul style="list-style-type: none"> 自分のPC等で表計算アプリケーションとPython3をインストールしておくことが望ましい。各自の到達目標(1、2、3、4)にあわせて、エクセル等の表計算アプリケーションの使い方とPythonによるプログラム作成の手順について予習しておくことが望ましい。 実習は大学の情報端末で行うので、表計算アプリやPython3の準備は必須ではないが、この講習で学んだことを自分の仕事に活かすことを考慮すれば、各自のPCに表計算プログラムとPythonを利用できる環境を整えておくことが望ましい。 				
備考					